

多摩消防団だより

第 8 号
 発行 吉 日
 平成 23 年 1 月 1 日
 多摩消防団 印刷所
 井 上 印 刷



「新年を迎えて」多摩消防団長 松澤忠志

平成二十三年の新春を迎え、心からお喜び申し上げます。

一月七日に多摩区消防出初式が、多くの区民の皆様のご参加を頂き、盛大に行われましたこと心から御礼申し上げます。

昨年はお蔭様で、当多摩区では大きな災害も無く、これもひとえに地域の皆様方の防災に対するご理解の賜と、心から感謝申し上げます。

各分団、各班において、地域の行事活動に大いに参加をし、地域の方々の防災に対する意識を高め、多摩区から災害や火災を少しでもなくすことが、我々団員の使命だと思っております。各団員のご協力を、宜しくお願いいたします。

本年の皆様方のご健勝と、お仕事の御繁栄を心からお祈り申し上げ、年頭挨拶といたします。

「年頭の挨拶」 多摩消防署長 平野敏行

新年あけましておめでとうございます。

消防団員並びにご家族の皆さまにおかれましては、ご健勝にて輝かしい新春をお迎えになられましたことと、お喜び申し上げます。

年末の特別警備では、ご家族共々のひととを共有されたいとの願いも、区民の安全・安心の確保にご尽力され、衷心より感謝と敬意を表する次第であります。

本年も多摩区の安寧を期するとともに、多摩消防団のご活躍を祈念し、年頭のご挨拶といたします。

平成二十三年 多摩区消防出初式受賞者(敬称略)

市長表彰

永年勤続功労消防団員

生田分団 副分団長 松本 久勇

生田分団 副分団長 井田

退職消防団員功労賞

元本団 副団長 田中 隆浩

優秀消防分団

元稲田分団 分団長 濱田 基男

生田分団

多摩消防団長表彰

勤務成績優秀消防団員

稲田分団 分団部長 田村 賢太郎

生田分団 団員 石川 秀明

勤務成績優良消防団員

稲田分団 菅班 五 重位

菅班 大 健治

中野島班 塚 弘和

登戸班 高 大介

宿河原・堰班 廣 橋 剛二

長尾班 高 橋 剛二

東生田班 古 谷 典久

中央生田班 小 菅 康一

長沢班 谷 中 浩一

大作班 齊 藤 伸一

元本団 副団長 田中 隆浩

元稲田分団 分団長 濱田 基男

元稲田分団 班長 小 林 和彦

元稲田分団 班長 吉 林 和彦

元稲田分団 班長 白 井 正明

元稲田分団 班長 山 口 信行

元稲田分団 班長 安 藤 勝也

元稲田分団 班長 伊 藤 巡一

元稲田分団 班長 會 津 武久

元稲田分団 班長 大 津 浩一

多摩防火協会会長表彰

消防功勞部隊
 稲田分団 中野島班
 生田分団 中央生田班

ご自宅に、住宅用火災警報器を設置しましょう (本年5月末より義務化)

川崎市消防団 操法大会

九月十二日、中原区にある三菱ふそう工場において、川崎市消防団操法大会が行なわれ、市内八消防団から十六チームが出場しました。当日は厳しい暑さの中、選手達も日頃の訓練の成果を発揮しました。

多摩消防団からは稲田分団の宿河原・堰班と、生田分団の大作班が小型ポンプ操法の部に出席し、宿河原・堰班は優勝にあたる優秀賞を、大作班は敢闘賞を受賞しました。



(右) 敢闘賞を受賞した、大作班の出場選手



(上) 優秀賞を受賞した、宿河原・堰班の演技

出場した両班を代表して、宿河原・堰班の班長と出場選手に感想を聞きました。

宿河原・堰班班長 石田孝行

五月にあった稲田分団班長会で他の班長さんから、協力・応援するから我々分団の操法の技術・レベルが上がっていることを大会で見せつけよう、という頼もしい言葉を沢山頂きました。そのような背景もあり、私自身も班単位で出場するとういう気持ちから、分団の代表で出場するのだという強い気持ちになりました。班員全体も高い志を持って目標に向かっています。またもってやりました。訓練最終日に「今やる事は全てやりました。自信を持って力を出し切ろう、それで結果が出なかつたら一からまたやり直せばいい」と話したので覚えています。

大会が終わって、結果が出て自分たちが取り組んできたことは正しかったと自信を持ってました。しかし、稲田分団には通過点であり、やれる事はまだまだ沢山あると思っています。次回我々が経験させて頂き、いただいた事、また分団長をはじめ各班に頂きました恩恵を次大会に向けて少しでもお返し出来ればと思えます。ありがとうございました。

指揮者 斉藤裕之

「そして、優秀賞は稲田分団宿河原・堰班！」

それ聞いて、肩の荷がおり心からホッと肩の荷が思った夏がやっと終わったと思いましたが、選手に選ばれた時も不安の方が大きかった。この操法大会は、練習が進んでいくにつれて、選手が進んでいくのが感じられました。応援や協力、および他の班の皆さん、ひしひしと代表という感じが本当に皆様の陰で結果が残ったと思えます。協力していきましょう。

一番員 元木博之

市大会には、班として稲田分団の代表として出場しました。長い訓練を支えて下さった稲田分団、そして班の仲間たち、ありがとうございました。訓練をした選手が一致団結して出場できたことで、優秀賞という結果に結びついたと思っております。これからも班の一員として、地域のため消防団の活動の力になっていきます。

一番員 木浪哲也

約三カ月間にわたり夜間訓練を行い、今年の夏は特に暑く、厳しい訓練でした。しかし、練習を重ねるごとに班の団結力が強くなり、大会当日を迎える事ができました。優秀賞という結果を頂きました。選手をやった自分たちよりも、選手以外班の仲間たちの力の大きさを感しました。

三番員 高橋大介

今年の夏は「熱くて長いぞ」と覚悟を決めて、六月下旬から大会に向けた訓練を始めましたが、今までで一番、班が一丸となって取り組めた年だったと思います。

市大会に向けて班長が「年次は関係なく、気づいたことは選手に伝えてくれ」と言われ、自分も後輩から色々指摘してもらいました。また、他の班から、自分も後輩から色々指摘してもらいました。これが訓練のたびに、当日は自分たちの番がくるまでリラックスでき、これが自信となり、当日は自分たちの番がくるまでリラックスでき、普段の動きが出来ました。ありがとうございました。



各分団の紹介



多摩消防団
稲田分団
分団長 三平 等

広報誌発刊に際して、稲田分団の紹介を致します。

地域的には菅、中野島、登戸、宿河原、堰、長尾の各町会です。分団、各班員全員で九十五名の構成で活動しております。

年間行事としては、火災予防運動、水防訓練、地域防災、花火警備、操法大会、総合訓練、消防出初式などに積極的に参加し真剣に取り組んでおります。火災の消火活動は勿論のこと、災害に対しても全力で取り組んでおります。また全分団員が普通救命講習会を受講し市民救命士になる他、毎月二回消防訓練を行っております。

消防団員は言うまでもなく、本業をもちながら、地域の人達の期待に応えるべく奉仕の精神を以て社会のために尽くすべく取り組んでおります。これからも御理解、御協力をお願い申し上げます。

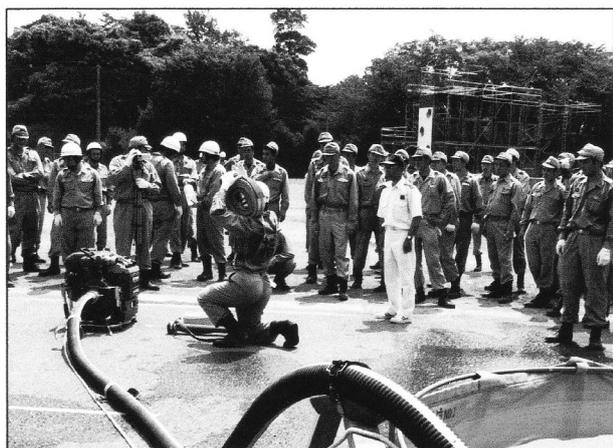


多摩消防団
生田分団
分団長 中山 浩

生田分団は、東生田班、中央生田班、大作班そして長沢班の四班構成で、団員が分団長以下、五十七名在籍しています。

近年生田地区は火災が少なく、偏に町会・自治会関係者の方々を始め、地域住民の皆様一人一人の防火・防災意識の賜と考えております。この状況に甘えることなく各班では班長の指揮の下、地域で災害が起こった場合に備え、迅速に行動が出来るように訓練を積んでいます。

多摩消防団は、皆様のお陰で団員の欠員がありません。が、全国的には消防団員数は減少傾向にあります。生田地区でも新入団員募集には、各班苦勞しているのが現状です。この広報誌を通して消防団活動にご理解を頂くと共に、団員経験者の増加に繋がるようにアピールして行きたいと考えています。分団員全員が、役立つ消防団員を目指して頑張りますので、ご指導の程よろしく申し上げます。



おめでとうございます



今後もこの榮譽に恥じることを願います。と、思いを語られました。

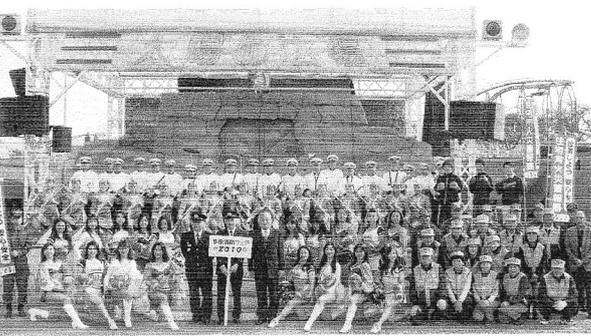
多摩区民祭 警備

九月二十五日、多摩区民祭が開催され、多摩消防団の生田分署と共に参加しました。多摩消防

消防フェアの開催

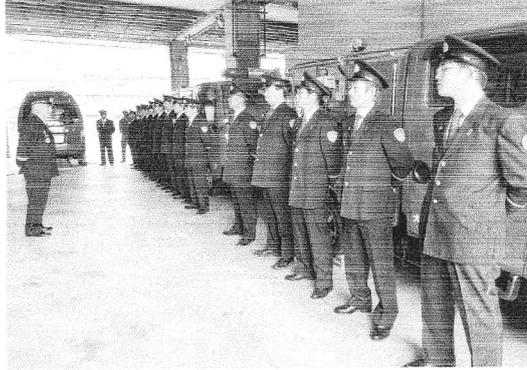
多摩消防署と多摩消防団が協力し、防災知識の普及を図ろうと、十一月二十日に「多摩消防フェア2010」を、よみうりランドで開催しました。

当日は、日本社会人アメリカンフットボールリーグのチアリーディングや、川崎新田ボクシングジムの方々も協力していただき、総勢百五十名が参加しました。



本年度秋の叙勲で、元副団長の竹間清房さんが三十年間にわたる消防活動が認められて、瑞宝単光章を受章されました。竹間さんは陛下に拝謁なさったのを賜り、陛下にお言葉に感謝申し上げます。深く感謝申し上げます。

新消防車両の配備



十一月二十二日、多摩消防署にて、生田分団の大作班と、稲田分団の中野島班に、待望の新車両が配備されました。以前のアップミシヨンのオートマップ、積載量もアップしました。また、積載量もアップしました。また、積載量もアップしました。

「みんなが消防士」事業の開催

区内の小学校にて、四年生を対象とした「みんなが消防士」事業が開催され、各班が消防署と共に地域の小学校に消防活動の紹介や、消火器具の説明や実演などを行い、火の取扱の危険性や注意を促し、防火防災の意識を高めました。



防火パレードへの参加



防火パレードへの参加。多摩消防団は、防火パレードに参加し、防火パレードへの参加。多摩消防団は、防火パレードに参加し、防火パレードへの参加。

年末火災特別警備の実施

大晦日の夕方から深夜にかけて、年末火災特別警備が行なわれました。各班では防火パトロールを実施し、火災予防に努めると共に、団員が詰め所に待機して不測の事態に備えました。

お悔やみ

昨年十二月二十四日、東生田班の河原淳班長が、四十六歳の若さで急逝されました。慎んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記

今号には初めて、受章の報告やお悔やみの記事を掲載いたしました。失礼がございましたら、お詫び申し上げます。紹介する行事が多く、様々な場面での消防団の活動に期待が寄せられていることを実感いたします。